

from VOICE

つなぐ・ひろがる 青の風

受け継いだものを、さらに躍進させ次のステップへ 新しい米穀店への挑戦 その1

志村さんが修学後の就職時、家は当時114年目を迎える老舗の米穀店(創業明治20年)。特に継ぐ話もなかったため、一番考えたのは「自分のやりたいことをして世の中の役に立つ」ということでした。原発の地域をはじめとした海洋調査から様々な所で多くの業者と関わるうちに、田んぼを仕事にしようかと思ひ始めます。それは自身の活動(仕事)効果に加え有効な展開ができるものと考えたとき、地域の農家とも結びつきが強い米屋なら田んぼを活かしてできることがいろいろあると思い、志村屋米穀店を継ぐに至ったのです。

従来の米屋は米づくりまで関与できませんでしたが、今は食糧法の規制がなくなったため農家も含め、その活動(業態)範囲を広げることが可能です。では、志村さんの新しい取り組みとはどんなことでしょうか。

まず、生産から販売に加えギフト類や付加価値のある新しい切り口の商品開発に力を入れています。結婚式などで感

謝の贈り物として人気の「紅白スティック米」や友禅和紙ラッピングギフト、コメント付商品など。海外輸入に頼らず純



★商品の陳列にも工夫を凝らし、お客さまへのアピールを様々なカタチで発信中。

国産商品の米粉(米粉、パン用米粉)やレストランと共同でブレンド割合や種類に工夫を重ねた美味しい雑穀アイテム(国産六穀)、無農薬米などです。無農薬米に関しては様々な苦労と試行錯誤がありましたが、現在始めて12年目。今では本当においしいお米として自信を持って販売できるようになり、好評からすぐ売り切れになるほど。また同じく無農薬である小田原の黒米も人気商品のひとつ、このような新しい視点での商品づくりや企画をしています。

そして、田んぼアート。これは田んぼ

にいろいろな稲を植え模様を作っていくもので、地域や目標になぞらえ絵柄を決めます。田んぼアートは交流の場でも有り、フェイスブックでの呼びかけや題材の関連者が参加するなど徐々に広がりを見せています。地域の特産物で親交を深めながら、活動エネルギーを効率よく回転させ、次へのステップへ活かしているわけです。

ほかに障害者や服役後社会復帰した人たちが、自分と社会との繋がりを生み、新たな活躍の場として生きがいを感じることができ、働けるマンパワーをフルに有効化させる仕組みを実行しています。「田んぼに関わりながら少しでも還元でき、行ったこと(一石)に二鳥でなくなん鳥でも実らせ、どんどん繋げ広げたい」と、大変力強く話されました。人間関係も含め接し方も、時代の流れとともに考えを巡らし、最適な方向を探りながら進めるには、儲けに直接繋がらなくても多くの人に認知して貰うことや独自の特徴として広めPRしていくこと、そしてそ

れらを絶えず工夫しながら続けていくことが重要のようです。

志村屋米穀店の新しい挑戦はまだまだ続きます。次回は更なる発展の場を形成するための考えとともに、活路を開いた店づくりのきっかけとなった手法(経営改善計画書)についてお話しします。



★古いものを残しながら現代のものとうまくミックスさせた新店舗。(6月に改装)

志村さんが提唱する都市部(小田原)における田んぼの役割

- 空気をきれいにする
- 様々な生きものがたくさん棲息し、食物連鎖の環ができる
- 小田原を構成する大事なファクターのひとつとして、田んぼのある光景が人を癒し、まちの発展に繋がる多くの人が往来し、自然を身近に感じられる

小規模企業の経営者の皆さまへ

退職後のゆとりある生活のために 小規模企業共済制度

先行き不透明なこの時代。退職後の生活資金は万全ですか？

経営者の皆さま。退職金の準備を中小機構がお手伝いします。

小規模企業共済制度に加入し、毎月掛金を納付すれば、退職時に共済金が支払われ、現役引退後も安心した生活設計が立てられます。

- ①常時使用する従業員の数が、20名以下(商業、サービス業は5名以下)の個人事業主、共同経営者、及び会社等役員の方が対象です。
- ②掛金月額額は1,000円～70,000円の範囲内(500円単位)で自由に選べます。
- ③毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら約11万円の節税になります。
- ④いざという時に掛金合計額の一定の範囲内で事業資金等の貸付けが受けられます。

制度の運営機関：独立行政法人中小企業基盤整備機構 TEL：050-5541-7171(共済相談室) 小規模企業共済 検索

未来のために
小さな一歩

●本制度の詳細内容は、ホームページまたはパンフレットをご覧ください。

税の
カレンダー

納期限を守りましょう！
口座振替を利用しましょう！

- 国民健康保険料(税)

【9月分】小田原市
【第4期分】南足柄市・大井町・山北町・開成町・箱根町・湯河原町

【第5期分】松田町
【第6期分】真鶴町
●後期高齢者医療保険料(普通徴収)
【9月分】小田原市
【第3期分】南足柄市・中井町・大井町・真鶴町・松田町・山北町・開成町・箱根町・湯河原町

●介護保険料
【9月分】小田原市
【第3期分】中井町・大井町・松田町・山北町
【第4期分】南足柄市・開成町・箱根町・湯河原町
【第6期分】真鶴町

●固定資産税
【第3期分】南足柄市・箱根町

納期限 9月30日(火)

青色会員さんが実感するお得な話

青色ファミリー共済2
なら、自転車事故
でも補償があるから
大丈夫！

ややこしい法律や
相続などの相談が
無料！だって

青色ファミリー
共済2の加入者は、
なんと3000名！
もいるのよ

自動車共済の
保険料が団体割引で
10%OFF
なんですよ

費用をおさえて
充実の健康診断が
受けられるんだよ

詳しくは小田原青色共済株式会社(公益社団法人小田原青色申告会グループ会社) TEL.0465-24-1112

青色申告会

無料相談会

会員特典 要予約

弁護士による
法律の相談会

9月19日(金)
10月7日(火)・10月17日(金)

弁護士による
相続の相談会

9月17日(水)
10月15日(水)

税理士による
税の相談会
14時～16時

9月18日(木)
10月16日(木)

社会労務士の
社会保険・年金の相談会

9月9日(火)
10月14日(火)

不動産コンサルタントによる
不動産の相談会

9月25日(木)
10月23日(木)

予約：24-2612

時間：10時～12時

会場：納税者センター・青色会館

【ご注意】同一内容のご相談は重ねてできませんので、予めご了承ください。

クイズ「ここはどこ？」「北条政・照の墓とせの鈴」

北条5代領主氏直の父、政と八王子城など5つの支城城主であったその弟照の墓は小田原駅近く栄町にあります。また願いをかけ持ち帰る鈴があり、隠れた若者の人気スポットとして話題を呼んでいます。



プレゼント 4面でご紹介した すりーらびっとより可愛いプリント柄の手づくり雑貨(ミニポーチ、カードケース、コースター)を3名様にプレゼントします。
*店頭での受け取り、アイテムの指定はできません(尚、当選は当選券の発送をもって発表に代えさせていただきます。)

応募：官製はがきにクイズの答え、名前、住所、電話番号、職業、年齢、性別、本紙へのご要望を記載し、下記宛にお送りください。
●宛先 / 〒250-0012 小田原市本町2-3-24 小田原青色申告会「クイズ・ここはどこ？」係 ●締切 / 9月25日(木) 消印有効



8月号の答えは「新幹線の発祥地・鴨宮の碑」でした！

1962年(昭和37)、鴨宮と綾瀬を結ぶ区間が新幹線の試験線となりました。開業に際し、この試験線は新横浜～小田原間の一部として使用されています。東海道線鴨宮駅に隣接された試験基地は「鴨宮モデル線区」と呼ばれ、新幹線の歴史を正しく後世に伝えるべく、この記念碑が2009年(平成21)建立されました。